



# 令和5年度 主な取組の概要



○道有林基本計画の「多様で先導的な森林づくり」と「資源や技術力を活用した地域貢献」の2つの基本方針に基づき、次の事項について重点的に取り組みます。

## 基本方針①多様で先導的な森林づくり

道有林の多面的機能の持続的発揮を図るため、ICT等を活用して把握した森林資源の現況に応じて、積極的な伐採・再造林、人工林の針広混交林化などにより多様な森林づくりを推進します。

## 基本方針②資源や技術力を活用した地域貢献

ICTなどの新たな技術を活用することにより、森林施業の低コスト化や省力化を進めるとともに、地域の木材需要に応じて原木の安定供給を行うなど、資源や技術力を活用して地域に貢献します。



### 【重点的に取り組む事項】

- ◇ ICTによる広葉樹資源の把握・利用(取組事項1)
- ◇ 森林施業の省力化・低コスト化の推進(取組事項2)
- ◇ 共同施業・共同出荷の推進(取組事項3)
- ◇ 道有林材の戦略的な供給(取組事項4)
- ◇ 森林由来オフセット・クレジットの創出・販売(取組事項5)
- ◇ 森林認証による地域づくり(取組事項6)
- ◇ 保持林業の実証実験(取組事項7)
- ◇ 北海道胆振東部地震による被災森林の復旧(取組事項8)

